

凡例

一、この訳注本は、『歴代寶案』校訂本第十一冊 第二集卷一四六―一六〇（沖縄県立図書館史料編集室編、沖縄県教育委員会刊、一九九五年）を底本とする。

一、訳注に当たっては原典の文章に忠実であることをむねとする。参照すべき文献がある場合も、明白に誤字・脱字等と認められる場合にのみ校訂を施し、『歴代寶案』のオリジナルテキストとしての性格を最大限に重んじた。

一、訳文は次の通りとする。

- 1、各文書に簡単な見出しを付す。
- 2、いわゆる読み下し文とする。
- 3、現代仮名遣いを用いる。
- 4、原文の漢字はなるべく残す。
- 5、難読の漢字にふりがなを付す。
- 6、異字・俗字・略字などは、原則として正字（常用漢字を含む）、あるいは通用の字体に改める。数字は簡略な表記とする（例 壹↓一、貳↓二）。同義の字は通用の字体に統一した場合がある。
- 7、避諱や清朝の政策による文字の置き換えは、原文のままとする。
- 8、送りがなについては、一般的用法と異なる場合がある。
- 9、平出・抬頭はとらない。
- 10、適宜改行する。
- 11、文字の大きさはほぼ原文にしたがう。
- 12、不明箇所は、字数の判明するものについてはその字数分を□で示し、わからない場合は……で示す。
- 13、個人の書きくせなどによる明白な誤字・誤用には特に校訂や注記をしない。

14、人名の姓または名を欠くもので、判明するものについては（ ）を付して補う。

15、年号には《 》を付して西暦を補う。ただし月日は原文のままとし、太陽暦に置きかえない。したがって十二月末などで、西暦が実際と異なる場合がある。

16、文書の宛先・年月日記載の位置は必ずしも同一ではないが、便宜的に統一して記す。

17、読者の便のため、適宜改行し、引用を示す「」「『』のカッコを用いた。

一、注釈は次の通りとする。

1、文書ごとに、文書に続けて付す。

2、注は原則として再記しない。

3、琉球国王・中国皇帝（清代）は、在位年代、系譜などを一括して表記する。

4、注索引は各冊ごとにつける。

5、訳注全般に参照した辞書・文献は別表の通りである。これらについては個別に出典を記載しない。ただし必要な場合には、（ ）内に示した略称によって注記する。なお、個々に参照した文献・研究書・論文等については、当該の個所に記すにとどめる。

一、本冊の訳注は小島晋治が担当し、栗原純・白川知多・杉山文彦・並木頼寿の各氏の協力を得た。

参考文献

() は本冊での略称

諸橋轍次著『大漢和辞典』 大修館書店 一九八四年修訂版
中文大辞典編纂委員会編『中文大辞典』 台北 中国文化大学出版社
一九七三年

漢語大詞典編輯委員会漢語大詞典編纂処編『漢語大詞典』 漢語大詞典
出版社 一九八五年—一九四年

愛知大学中日大辞典編纂処編『中日大辞典』 大修館書店 一九八六年
増訂版

井上翠著『中国語新辞典』 江南書院 一九五四年

塩谷温編『新字鑑』 弘道館 一九三九年

石山福治編『中国語大辞典』 国書刊行会 一九七四年

尾崎雄二郎他編『角川大辞源』 角川書店 一九九二年

香坂順一他編『中国語大辞典』 角川書店 一九九三年

白川静著『字通』 平凡社 一九九六年

佐伯富編『福惠全書語彙解』 同朋舎出版部 一九七五年

劉文傑著『歴史文書用語辞典—明・清・民国部分』 四川人民出版社
一九八八年

雷榮廠・姚楽野著『清代文書綱要』 四川大学出版社 一九九〇年

倪道善編著『明清档案概論』 四川大学出版社 一九九二年

張我徳・楊若荷・裴燕生編著『清代文書』 中国人民大学出版社
一九九六年

植田捷雄他篇『中国外交文書辞典(清末編)』 一九五四年 国書刊行会
影印本 一九八五年

星斌夫編『中国社会経済史語彙(正篇)』 光文堂書店 一九六六年

星斌夫編『中国社会経済史語彙(続編)』 光文堂書店 一九七五年

星斌夫・鈴井正孝・中道邦彦編『中国社会経済史語彙(三篇)』 光文
堂書店 一九八八年

徐望之『公牘通論』 中文出版社 一九七九年

山腰敏寛編『清末民初文書読解辞典』 汲古書院 一九八九年

山腰敏寛編『中国歴史公文書読解辞典』 汲古書院 二〇〇四年

『歴代宝案』を讀むための用語解説(『歴代宝案』訳注本第二冊所収)

沖繩県教育委員会 一九九七年 (用語解説)

前間恭作遺稿・末松保和編纂『訓読史文 附史文輯覽』 一九四二年
国書刊行会影印本 一九七五年

『六部成語註解』 一九四〇年 大安影印本 一九六二年 浙江古籍
出版社標点本 一九八七年

『清代六部成語詞典』 天津人民出版社 一九九〇年

『アジア歴史事典』 平凡社 一九五九—六二年

孟慶遠主編・小島晋治・立間祥介・丸山松幸訳『中国歴史文化事典』
新潮社 一九九八年

『沖繩大百科事典』 沖繩タイムス社 一九八三年 (『大百科』)

『角川日本地名大辞典四七 沖繩県』 角川書店 一九八六年

『沖繩県姓氏家系大辞典』 角川日本姓氏歴史人物大辞典四七 角川書
店 一九九二年

周汎・高春明編著『中国衣冠服飾大辞典』 上海 辞書出版社
一九九六年

譚其驥主編『中国歴史地図集 第八冊 清時期』 上海 地圖出版社

一九八七年

臧勵蘇等編『中國古今地名大辭典』 商務印書館 一九三一年

魏嵩山編『中國歷史地名大辭典』 廣東教育出版社 一九九五年

趙泉澄『清代地理沿革表』 文海出版社(台灣) 影印 一九七九年

『福建省地圖冊』 福建省地圖出版社 一九九〇年

『中華人民共和國 地名詞典』(台灣省) 南務印書館 一九九〇年

『中華人民共和國 地名詞典』(福建省) 南務印書館 一九九五年

陳正祥『台灣地名大辭典』 南天書局 一九九三年

浙江省測繪局編制『浙江省地圖冊』 中華地圖出版社 一九九八年

『清史列傳』 北京 中華書局點校本 一九八七年

A. W. Hummel (ed.), *Eminent Chinese of the Ching Period* (清代名人傳略)

Library of Congress, 1943~44.

錢実甫編『清季重要職官年表』 北京 中華書局 一九五九年

錢実甫編『清代職官年表』 北京 中華書局 一九八〇年

章伯鋒編『清代各地將軍都統大臣等年表』 北京 中華書局

一九六五年

『中國第一歷史檔案館藏 清代官員履歷檔案全編』 華東師範大學出版

社 一九九七年

臨時台灣旧慣調查會編『清國行政法』 一九〇五—一五年 大安影印本

一九六五—六六年

張德沢編著『清代國家機關考略』 北京 中國人民大學出版社

一九八一年

李鵬年等編著『清代中央國家機關概述』 北京 紫禁城出版社

一九八九年

劉子揚編著『清代地方官制考』 北京 紫禁城出版社 一九八八年

『那霸市史 資料篇第一卷四 歷代宝案第一集抄』 那霸市企画部文化

振興課 一九八六年

『那霸市史 資料篇第一卷五 家譜資料(一)』 那霸市企画部市史編集

室 一九七六年 (『家譜(一)』)

『那霸市史 資料篇第一卷六 家譜資料(二)』 那霸市企画部市史編集

室 一九八〇年 (『家譜(二)』)

『那霸市史 資料篇第一卷七 家譜資料(三)』 那霸市企画部市史編集

室 一九八二年 (『家譜(三)』)

『那霸市史 資料篇第一卷八 家譜資料(四)』 那霸市企画部市史編集

室 一九八三年 (『家譜(四)』)

『中山世譜』琉球史料叢書四 一九四二年 井上書房影印本 一九六二

年 (『世譜』)

『蔡鐸本中山世譜』 沖繩県教育委員会 一九七三年

『中山世鑑』琉球史料叢書五 一九四二年 井上書房影印本 一九六二

年 (『世鑑』)

球陽研究会編『球陽·原文編』 角川書店 一九七四年

徐葆光著·原田禹雄訳注『中山伝信録』 榕樹書林 一九九九年

周煌著·原田禹雄訳注『琉球国志略』 榕樹書林 二〇〇三年

『清代中琉關係檔案選編』 中國第一歷史檔案館 一九九三年

(『選編』)

『清代中琉關係檔案統編』 中國第一歷史檔案館 一九九四年

(『統編』)

『清代中琉關係檔案三編』 中國第一歷史檔案館 一九九六年

(三編)

「清代琉球国王表奏文書選錄」 中国第一歴史檔案館 一九九七年

中央研究院歷史語言研究所編刊「明清史料」(甲—癸編) 一九三〇—七
五年 台北 維新書局影印本 一九七二年

張偉仁編「明清檔案」 中央研究院歷史語言研究所 一九八六年

「大清歷朝實錄」 滿洲国國務院影印本 一九三七年 台北 華文書局
一九六四年、北京 中華書局影印本 一九八六—八七年

「清實錄」 北京 中華書局影印本 一九八五—八七年

日本史料集成編纂會編「中国・朝鮮の史籍における日本史料集成 清實
錄之部(一)」「同、(二)」 国書刊行会 一九七六年

趙爾巽撰「清史稿」 北京 中華書局 標点本 一九七七年

国史館編「清史稿校註」 台北 国史館刊 一九八六—九一年

「嘉慶欽定大清會典事例」 嘉慶二十三年

「清會典」「清會典事例」「清會典圖」 光緒二十五年 北京 中華書局
影印本 一九九一年

陳壽祺等纂修「福建通志」 同治十年 (中国省志彙編之九 台北 華文
書局 一九六八年)

黃履思等纂編「平潭縣志」 民国十二年 (中国方志叢書第七九 台北

成文出版社 一九六六年)

童立成・馮登府等「象山縣志」 道光十四年

陳漢章等「象山縣志」 民国十五年 (中国方志叢書第一九六 台北 成
文出版社 一九七四年)

杜冠英・呂鴻壽等「玉環府志」 光緒六年刊、十四年補刊

張宝琳・王棻等「永嘉縣志」 光緒八年

陳淑均等纂「噶瑪蘭府志」 道光修、咸豐二年統纂 (台湾文獻叢刊第一

六〇 台北 台湾銀行 一九六三年)

柯培元「噶瑪蘭志略」 道光十七年 (台湾文獻叢刊第九二 台北 台湾
銀行 一九六一年)

琉球国王・中国皇帝（清代）一覽表

琉球国中山王（第二尚氏王統）

代	王名	生没年	在位年代	系譜関係	冊封年・冊封使
1	尚 円	1415 - 1476	成化6 (1470) - 成化12 (1476)		成化8 (1472) 官榮・韓文
2	尚宣威	1430 - 1477	成化13 (1477)	尚円の弟	
3	尚 真	1465 - 1526	成化13 (1477) - 嘉靖5 (1526)	尚円の長子	成化15 (1479) 董旻・張祥
4	尚 清	1497 - 1555	嘉靖6 (1527) - 嘉靖34 (1555)	尚真の第5子	嘉靖13 (1534) 陳侃・高澄
5	尚 元	1528 - 1572	嘉靖35 (1556) - 隆慶6 (1572)	尚清の第2子	嘉靖41 (1562) 郭汝霖・李際春
6	尚 永	1559 - 1588	万曆元 (1573) - 万曆16 (1588)	尚元の第2子	万曆7 (1579) 蕭崇業・謝杰
7	尚 寧	1564 - 1620	万曆17 (1589) - 泰昌元 (1620)	尚真の玄孫	万曆34 (1606) 夏子陽・王士禎
8	尚 豊	1590 - 1640	天啓元 (1621) - 崇禎13 (1640)	尚元の孫	崇禎6 (1633) 杜三策・楊掄
9	尚 賢	1625 - 1647	崇禎14 (1641) - 順治4 (1647)	尚豊の第3子	
10	尚 質	1629 - 1668	順治5 (1648) - 康熙7 (1668)	尚豊の第4子	康熙2 (1663) 張学礼・王垓
11	尚 貞	1645 - 1709	康熙8 (1669) - 康熙48 (1709)	尚質の長子	康熙22 (1683) 汪楫・林麟焄
12	尚 益	1678 - 1712	康熙49 (1710) - 康熙51 (1712)	尚貞の孫	
13	尚 敬	1700 - 1751	康熙52 (1713) - 乾隆16 (1751)	尚益の長子	康熙58 (1719) 海宝・徐葆光
14	尚 穆	1739 - 1794	乾隆17 (1752) - 乾隆59 (1794)	尚敬の長子	乾隆21 (1756) 全魁・周煌
15	尚 温	1784 - 1802	乾隆60 (1795) - 嘉慶7 (1802)	尚穆の孫	嘉慶5 (1800) 趙文楷・李鼎元
16	尚 成	1800 - 1803	嘉慶8 (1803)	尚温の長子	
17	尚 灝	1787 - 1834	嘉慶9 (1804) - 道光14 (1834)	尚穆の孫	嘉慶13 (1808) 齊鯤・費錫章
18	尚 育	1813 - 1847	道光15 (1835) - 道光27 (1847)	尚灝の長子	道光18 (1838) 林鴻年・高人鑑
19	尚 泰	1834 - 1901	道光28 (1848) - 同治11 (1872)	尚育の第2子	同治5 (1866) 趙新・于光甲

中国皇帝（清代）一覽表

代	廟号 通称	諱 (諡)	生没年	在位年代	系譜関係
1	太祖	努爾哈赤 ヌルハチ	1559 - 1626	天命元 (1616) - 天命11 (1626)	(愛新覺羅氏)
2	太宗	皇太極 ホンタイジ	1592 - 1643	天命11 (1626) - 崇徳8 (1643)	ヌルハチの第8子
3	世祖 順治帝	福臨 (章皇帝)	1638 - 1661	崇徳8 (1643) - 順治18 (1661)	ホンタイジの第9子
4	聖祖 康熙帝	玄燁 (仁皇帝)	1654 - 1722	順治18 (1661) - 康熙61 (1722)	順治帝の第3子
5	世宗 雍正帝	胤禛 (憲皇帝)	1678 - 1735	康熙61 (1722) - 雍正13 (1735)	康熙帝の第4子
6	高宗 乾隆帝	弘曆 (純皇帝)	1711 - 1799	雍正13 (1735) - 乾隆60 (1795)	雍正帝の第4子
7	仁宗 嘉慶帝	顥琰 (睿皇帝)	1760 - 1820	嘉慶元 (1796) - 嘉慶25 (1820)	乾隆帝の第15子
8	宣宗 道光帝	旻寧 (成皇帝)	1782 - 1850	嘉慶25 (1820) - 道光30 (1850)	嘉慶帝の第2子
9	文宗 咸豊帝	奕訢 (顯皇帝)	1831 - 1861	道光30 (1850) - 咸豊11 (1861)	道光帝の第4子
10	穆宗 同治帝	載淳 (毅皇帝)	1856 - 1875	咸豊11 (1861) - 同治13 (1874)	咸豊帝の長子
11	徳宗 光緒帝	載湉 (景皇帝)	1871 - 1908	同治13 (1874) - 光緒34 (1908)	道光帝の孫
12	宣統帝	溥儀	1906 - 1967	光緒34 (1908) - 宣統3 (1911)	光緒帝の甥

歴代宝案 訳注本 第十一冊

目次

教育長挨拶

凡例

参考文献

琉球国王・中国皇帝（清代）一覧表

目次

卷一四六（道光六年～道光八年）

二一四六〇一	皇帝より国王尚瀨あて、入貢を嘉尚し頒賜する勅諭と賞賜の目録（道光七〇一八二七）、一、二十七）……………	1
二一四六〇二	礼部より国王尚瀨あて、道光六年の進貢使の北京到着を知らせる咨（道光六〇一八二六）、十二、□）……………	2
二一四六〇三	礼部より国王尚瀨あて、道光六年の進貢使の北京到着とその対応について知らせる咨（道光六〇一八二六）、十二、□）……………	3
二一四六〇四	礼部より国王尚瀨あて、国王および道光六年の進貢使への賞賜・筵宴について知らせる咨（付 上奏文）（道光七〇一八二七）、一、二十二）……………	4
二一四六〇五	礼部より国王尚瀨あて、道光六年の進貢船の貨物の免税措置について知らせる咨（付 上奏文）（道光七〇一八二七）、一、二十七）……………	6

- 二一四六一〇六 礼部より国王尚灝あて、中国難民王群芳等の護送船の貨物の免税措置について知らせる咨(付 上奏文) (道光七(一八二七)、七、十八) …… 9
- 二一四六一〇七 礼部より国王尚灝あて、道光六年の進貢船および漂着した琉球船三隻の貨物の免税措置について知らせる咨 (付 上奏文) (道光七(一八二七)、七、十八) …… 11
- 二一四六一〇八 礼部より国王尚灝あて、遭難、救助され帰国する道光六年の進貢二号船の貨物の免税措置について知らせる咨 (付 上奏文) (道光七(一八二七)、閏五、十二) …… 13
- 二一四六一〇九 礼部より国王尚灝あて、道光六年の進貢使への賞賜について知らせる咨(付 賞賜の単) (道光七(一八二七)、一、二十九) …… 14
- 二一四六一一〇 礼部より国王尚灝あて、道光六年の進貢使への加賞について知らせる咨(付 加賞の単) (道光七(一八二七)、一、二十九) …… 15
- 二一四六一一一 礼部より国王尚灝あて、道光六年の進貢・謝恩の方物を受領したことを知らせる咨(付 上奏文) (道光七(一八二七)、一、□) …… 18
- 二一四六一一二 礼部より国王尚灝あて、道光六年の進貢の表を皇帝が御覧したことを伝える咨 (道光七(一八二七)、二、二) …… 20
- 二一四六一一三 礼部より国王尚灝あて、道光二年の進貢における賞賜ならびに御書匾額の頒賜への 謝恩の表を皇帝が御覧したことを伝える咨 (道光七(一八二七)、二、二) …… 20
- 二一四六一一四 礼部より国王尚灝あて、皇太后に徽号を加上する宝詔等の頒賜への謝恩の表を皇帝が御覧したことを伝える咨 (道光七(一八二七)、二、二) …… 21
- 二一四六一一五 礼部より国王尚灝あて、皇太后に徽号を加上する宝詔の頒賜への謝恩の表を皇帝が御覧したことを伝える咨 (道光七(一八二七)、二、二) …… 22
- 二一四六一一六 礼部より国王尚灝あて、道光四年の進貢における賞賜への謝恩の表を皇帝が御覧したことを伝える咨 (道光七(一八二七)、二、二) …… 22
- 二一四六一一七 礼部より国王尚灝あて、道光六年の進貢使の文廟参詣について知らせる咨(道光七(一八二七)、一、二十七) …… 22

- 二一四六一八 礼部より国王尚灝あて、道光六年の進貢使の北京到着について上奏したことを知らせる咨(付 上奏文)
(道光六《一八二六》、十二、□) …… 23
- 二一四六一九 礼部より国王尚灝あて、道光六年の進貢使の北京出発を知らせる咨(道光七《一八二七》、一、二十七) …… 24
- 二一四六二〇 礼部より国王尚灝あて、漂着した琉球船の貨物の免税措置について知らせる咨(付 上奏文)
(道光七《一八二七》、一、二十七) …… 24
- 二一四六一二 礼部より国王尚灝あて、琉球の難民大城筑登之等の救助・送還について知らせる咨(付 上奏文)
(道光七《一八二七》、四、二十五) …… 25
- 二一四六一三 礼部より国王尚灝あて、琉球の難民巖金城等の救助・送還について知らせる咨(付 上奏文)
(道光七《一八二七》、閏五、十二) …… 28
- 二一四六一四 礼部より国王尚灝あて、琉球の難民糸数等の救助・送還について知らせる咨(付 上奏文)
(道光七《一八二七》、六、二) …… 29
- 二一四六一五 礼部より国王尚灝あて、道光六年の進貢船および漂着した琉球船三隻の帰国について知らせる咨(付 上奏文)
(道光七《一八二七》、八、二十七) …… 31
- 二一四六一六 礼部より国王尚灝あて、琉球の難民喜美演等の救助・送還について知らせる咨(付 上奏文)
(道光七《一八二七》、十、二十七) …… 32
- 二一四六一七 礼部より国王尚灝あて、琉球の難民東嶺書等・喜美演等の救助について知らせる咨(付 上奏文)
(道光七《一八二七》、十一、十四) …… 33
- 二一四六一八 礼部より国王尚灝あて、遭風し遅延した道光六年の進貢二号船の福建到着を知らせる咨(付 上奏文)
(道光七《一八二七》、十二、二十八) …… 34
- 二一四六一九 礼部より国王尚灝あて、琉球国の使臣が護送してきた中国の難民王群芳等、陳福利等の処遇について知らせる咨
(道光七《一八二七》、閏五、七) …… 37

二一四六三〇 礼部より国王尚灝あて、道光七年の接貢船および漂着した琉球船の帰国と貨物の免税措置について知らせる咨 (付 上奏文) (道光七(一八二七)、七、十四) …… 38

二一四六三一 礼部より国王尚灝あて、琉球の難民毛比嘉等の救助・送還について知らせる咨 (付 上奏文) (道光八(一八二八)、八、十二) …… 41

二一四六三二 福建布政使司より国王尚灝あて、道光八年の曆書を頒布するむねの咨 (道光七(一八二七)、十一、十七) …… 44

二一四六三三 福建布政使司より国王尚灝あて、道光七年の接貢関連事項の処置および琉球の難民東嶺書等の救助、出港した接貢船の遭難・救助、土通事派遣要請等について知らせる咨 (道光八(一八二八)、五、七) …… 45

卷一四七 (道光八年)

二一四七〇一 国王尚灝の、道光八年の進貢の表 (道光八(一八二八)、八、二) …… 55

二一四七〇二 国王尚灝の、道光六年の進貢における賞賜への謝恩の表 (道光八(一八二八)、八、二) …… 57

二一四七〇三 国王尚灝の、道光六年の進貢における賞賜への謝恩の奏 (道光八(一八二八)、八、二) …… 58

二一四七〇四 国王尚灝より礼部あて、道光八年の進貢使の派遣を伝える咨 (道光八(一八二八)、八、二) …… 60

二一四七〇五 国王尚灝より礼部あて、道光六年の進貢における賞賜への謝恩の奏の写しを送るむねの咨 (道光八(一八二八)、八、二) …… 61

二一四七〇六 国王尚灝より礼部あて、琉球の難民上江洲筑登之等、狄士傑等、大城筑登之等の救助・送還についての礼部の咨を受け取ったむねの咨 (道光八(一八二八)、八、二) …… 62

二一四七〇七 国王尚灝より礼部あて、道光六年の進貢使への賞賜、文廟参詣等についての礼部の咨三通を受け取ったむねの咨 (道光八(一八二八)、八、二) …… 68

二一四七〇八 国王尚灝より礼部あて、道光六年の進貢の貢物受領、進貢使への格別の賞賜等についての礼部の咨を受け取ったむねの咨 (道光八(一八二八)、八、二) …… 70

二一四七一〇九	国王尚灝より礼部あて、道光六年の進貢船、遅延した進貢二号船、中国難民護送船の帰国と貨物の免税措置に	
	ついでにの礼部の咨六通を受け取ったむねの咨（道光八《一八二八》、八、二）……	73
二一四七一〇	国王尚灝より礼部あて、遭風し遅延した道光六年の進貢二号船の福建到着についての礼部の咨を	
	受け取ったむねの咨（道光八《一八二八》、八、二）……	79
二一四七一〇一	国王尚灝より礼部あて、琉球国の使臣が護送してきた中国の難民王群芳等、陳福利等の処遇についての	
	礼部の咨を受け取ったむねの咨（道光八《一八二八》、八、二）……	81
二一四七一〇二	国王尚灝より礼部あて、琉球の難民大城筑登之等、嚴金城等、糸数等、毛比嘉等、喜美演等、東嶺書等の	
	救助・送還についての礼部の咨を受け取ったむねの咨（道光八《一八二八》、八、二）……	82
二一四七一〇三	国王尚灝より福建布政使司あて、道光八年の進貢使の派遣を伝える咨（道光八《一八二八》、八、二）……	90
二一四七一〇四	国王尚灝より福建布政使司あて、朝鮮の難民孫聖得等を進貢船で護送することを伝える咨	
	（道光八《一八二八》、八、二）……	90
二一四七一〇五	国王尚灝より福建布政使司あて、道光八年の曆書を頒布したむねの咨（道光八《一八二八》、八、二）……	92
二一四七一〇六	国王尚灝より福建布政使司あて、道光六年の進貢における賞賜への謝恩の奏の写しを送るむねの咨	
	（道光八《一八二八》、八、二）……	92
二一四七一〇七	国王尚灝より福建布政使司あて、琉球の難民東嶺書等の救助、道光七年の接貢関連事項の処置および出港した接貢船の	
	遭難・救助、土通事派遣要請等についての布政司の咨を受け取ったむねの咨（道光八《一八二八》、八、二）……	93
二一四七一〇八	国王尚灝より福建布政使司あて、接貢船とともに帰国の途についた琉球の難民毛比嘉等の船が未帰還のため	
	探索を依頼する咨（道光八《一八二八》、八、二）……	99
二一四七一〇九	国王尚灝の、進貢のため都通事鄭沢中等に付した符文（道光八《一八二八》、八、二）……	100
二一四七一〇	国王尚灝の、進貢のため都通事鄭元偉等に付した執照（道光八《一八二八》、八、二）……	102
二一四七一〇一	国王尚灝の、進貢および朝鮮難民護送のため在船都通事阮得寛等に付した執照（道光八《一八二八》、八、二）……	103

卷一四八（道光八年～道光九年）

- 二一四八〇一 辺境平定の慶典にあたり、皇太后に徽号を加上する詔（道光八（一八二八）、十一、九）……………105
- 二一四八〇二 礼部より国王尚灝あて、道光七年の接貢船の貨物の免税措置について知らせる咨（付 上奏文）
（道光八（一八二八）、六、十四）……………111
- 二一四八〇三 礼部より国王尚灝あて、道光七年の接貢船および漂着した琉球船の帰国と貨物の免税措置について知らせる咨
（付 上奏文）（道光八（一八二八）、八、十二）……………112
- 二一四八〇四 国王尚灝より礼部あて、日本の難民徳治郎等、琉球の難民金平等の救助・送還について知らせる咨（付 上奏文）
（道光八（一八二八）、八、十二）……………113
- 二一四八〇五 礼部より国王尚灝あて、皇太后に徽号を加上する宝詔を頒賜するむねの咨（付 上奏文）
（道光八（一八二八）、十一、□）……………115
- 二一四八〇六 礼部より国王尚灝あて、道光八年の進貢使の北京到着を知らせる咨（道光八（一八二八）、十二、十九）……………116
- 二一四八〇七 礼部より国王尚灝あて、道光八年の進貢使の北京到着および朝鮮の難民孫聖得等の護送とその対応について
知らせる咨（付 上奏文）（道光八（一八二八）、十二、十九）……………116
- 二一四八〇八 礼部より国王尚灝あて、琉球の難民金平等・葉渡山等の救助・送還について知らせる咨（付 上奏文）
（道光九（一八二九）、三、四）……………119
- 二一四八〇九 礼部より国王尚灝あて、皇太后に徽号を加上する宝詔を頒賜するむねの咨（道光八（一八二八）、十二、□）……………121
- 二一四八一〇 福建布政使司より国王尚灝あて、皇太后に徽号を加上する宝詔を頒賜するむねの咨
（道光九（一八二九）、二、二十九）……………121
- 二一四八一〇 福建布政使司より国王尚灝あて、道光九年の曆書を頒布するむねの咨（道光八（一八二八）、十一、二十四）……………122
- 二一四八一〇 福建布政使司より国王尚灝あて、道光八年の進貢関連事項の処置、護送された朝鮮難民への対応、
琉球の難民金平等の救助等について知らせる咨（道光九（一八二九）、五、二）……………123

卷一四九（道光九年）

二一四九〇一 国王尚灝より福建布政使司あて、道光九年の接貢船の派遣を伝える咨（道光九〈一八二九〉、八、三）…………… 133

二一四九〇二 国王尚灝より福建布政使司あて、道光八年の進貢関連事項の処置、護送された朝鮮難民への対応、琉球の

難民金平等の救助等について知らせる布政司の咨を受け取り、その措置に感謝するむねの咨

（道光九〈一八二九〉、八、三）……………

二一四九〇三 国王尚灝より福建布政使司あて、道光九年の曆書を頒布したむねの咨（道光九〈一八二九〉、八、三）…………… 141

二一四九〇四 国王尚灝より福建布政使司あて、皇太后に徽号を加上する宝詔の頒賜についての布政司の咨を受け取ったむねの咨

（道光九〈一八二九〉、八、三）…………… 142

二一四九〇五 国王尚灝より福建布政使司あて、琉球の難民毛比嘉等の救助・送還についての布政司の咨を受け取り、

その措置に感謝するむねの咨（道光九〈一八二九〉、八、三）…………… 143

二一四九〇六 国王尚灝の、接貢のため都通事王秉謙等に付した執照（道光九〈一八二九〉、八、三）…………… 146

卷一五〇（道光九年〜道光十年）

二一五〇〇一 皇帝より国王尚灝あて、入貢を嘉尚し頒賜する勅諭と賞賜の目録（道光九〈一八二九〉、一、二十八）…………… 147

二一五〇〇二 礼部より国王尚灝あて、道光八年の進貢使への格外的賞賜について知らせる咨（付 上奏文）

（道光九〈一八二九〉、一、二十三）…………… 147

二一五〇〇三 礼部より国王尚灝あて、道光八年の進貢使への賞賜・筵宴について知らせる咨（付 上奏文）

（道光九〈一八二九〉、一、二十三）…………… 149

二一五〇〇四 礼部より国王尚灝あて、道光八年の進貢使の文廟参詣について知らせる咨（付 上奏文）

（道光九〈一八二九〉、一、二十七）…………… 150

二一五〇〇五 礼部より国王尚灝あて、道光八年の進貢の方物を受領したことを知らせる咨（付 上奏文）

（道光九〈一八二九〉、一、二十九）…………… 151

- 二一五〇一〇六 礼部より国王尚灝あて、道光八年の進貢使の北京到着を知らせる咨(付 上奏文)
(道光九(一八二九)、一、二十九) …… 152
- 二一五〇一〇七 礼部より国王尚灝あて、道光八年の進貢使の北京での免税措置について知らせる咨
(道光八(一八二八)、十二、二十) …… 154
- 二一五〇一〇八 礼部より国王尚灝あて、道光八年の進貢使への賞賜・勅書の頒賜について知らせる咨
(道光九(一八二九)、一、二十三) …… 154
- 二一五〇一〇九 礼部より国王尚灝あて、道光八年の進貢使の帰国について知らせる咨(道光九(一八二九)、一、十七) …… 154
- 二一五〇一一〇 礼部より国王尚灝あて、道光八年の進貢の表を皇帝が御覧したことを伝える咨(道光九(一八二九)、二、三) …… 155
- 二一五〇一一一 礼部より国王尚灝あて、道光六年の進貢における賞賜への謝恩の表を皇帝が御覧したことを伝える咨
(道光九(一八二九)、二、三) …… 155
- 二一五〇一二 礼部より国王尚灝あて、道光八年の進貢使への賞賜について知らせる咨(付 賞賜の単)
(道光九(一八二九)、一、二十九) …… 156
- 二一五〇一三 礼部より国王尚灝あて、琉球の難民渡口等の救助・送還について知らせる咨(付 上奏文)
(道光九(一八二九)、六、十五) …… 156
- 二一五〇一四 礼部より国王尚灝あて、道光八年の進貢船の貨物の免税措置について知らせる咨(付 上奏文)
(道光九(一八二九)、八、九) …… 157
- 二一五〇一五 礼部より国王尚灝あて、道光九年の接貢船の貨物の免税措置について知らせる咨(付 上奏文)
(道光九(一八二九)、十一、十七) …… 159
- 二一五〇一六 礼部より国王尚灝あて、道光八年の進貢船の貨物の免税措置について知らせる咨(付 上奏文)
(道光九(一八二九)、一、二十九) …… 160
- 二一五〇一七 礼部より国王尚灝あて、琉球の難民渡口等の救助・送還について知らせる咨(付 上奏文)
(道光十(一八三〇)、二、六) …… 161

卷一五一(道光十年)

- 二一五〇一八 福建布政使司より国王尚灝あて、道光十年の曆書を頒布するむねの咨(道光九《一八二九》、十、二十九) …………… 163
- 二一五〇一九 福建布政使司より国王尚灝あて、道光九年の接貢船の到着・交易等、接貢関連事項の処置について知らせる咨
(道光十《一八三〇》、閏四、□) …………… 163
- 二一五〇二〇 福建布政使司より国王尚灝あて、琉球の難民渡口等の救助・送還について知らせる咨
(道光十《一八三〇》、閏四、十八) …………… 167
- 二一五一〇一 国王尚灝の、道光十年の進貢の表(道光十《一八三〇》、八、七) …………… 171
- 二一五一〇二 国王尚灝の、皇太后に徽号を加上する宝詔の頒賜への謝恩の表(道光十《一八三〇》、八、七) …………… 172
- 二一五一〇三 国王尚灝の、道光八年の進貢における賞賜への謝恩の表(道光十《一八三〇》、八、七) …………… 174
- 二一五一〇四 国王尚灝の、皇太后に徽号を加上する宝詔の頒賜への謝恩の奏(道光十《一八三〇》、八、七) …………… 175
- 二一五一〇五 国王尚灝の、道光八年の進貢における賞賜への謝恩の奏(道光十《一八三〇》、八、七) …………… 176
- 二一五一〇六 国王尚灝より礼部あて、道光十年の進貢使の派遣を伝える咨(道光十《一八三〇》、八、七) …………… 177
- 二一五一〇七 国王尚灝より礼部あて、皇太后に徽号を加上する宝詔の頒賜への謝恩の奏の写しを送るむねの咨
(道光十《一八三〇》、八、七) …………… 178
- 二一五一〇八 国王尚灝より礼部あて、道光八年の進貢における賞賜への謝恩の奏の写しを送るむねの咨
(道光十《一八三〇》、八、七) …………… 179
- 二一五一〇九 国王尚灝より礼部あて、皇太后に徽号を加上する宝詔の頒賜についての礼部の咨を受け取ったむねの咨
(道光十《一八三〇》、八、七) …………… 180
- 二一五一一〇 国王尚灝より礼部あて、道光七年の接貢船および漂着した琉球船の貨物の免税措置についての
礼部の咨を受け取ったむねの咨(道光十《一八三〇》、八、七) …………… 181
- 二一五一一一 国王尚灝より礼部あて、日本の難民徳治郎等、琉球の難民金平等・葉渡山等の救助・送還についての

二一五一一二	国王尚灝より礼部あて、道光八年の進貢使の文廟参詣、墓参、貢物の受領等についての礼部の咨五通を 受け取ったむねの咨（道光十（一八三〇）、八、七）……	183
二一五一一三	国王尚灝より礼部あて、道光八年の進貢使への格別の賞賜について知らせる礼部の咨を受け取ったむねの咨 （道光十（一八三〇）、八、七）……	186
二一五一一四	国王尚灝より礼部あて、道光八年の進貢船および道光九年の接貢船の貨物の免税措置についての 礼部の咨を受け取ったむねの咨（道光十（一八三〇）、八、七）……	189
二一五一一五	国王尚灝より礼部あて、琉球の難民渡口等の救助・送還についての礼部の咨を受け取ったむねの咨 （道光十（一八三〇）、八、七）……	191
二一五一一六	国王尚灝より福建布政使司あて、道光十年の進貢使の派遣を伝える咨（道光十（一八三〇）、八、七）……	195
二一五一一七	国王尚灝より福建布政使司あて、道光十年の曆書を頒布したむねの咨（道光十（一八三〇）、八、七）……	197
二一五一一八	国王尚灝より福建布政使司あて、皇太后に徽号を加上する宝詔の頒賜への謝恩の奏の写しを送るむねの咨 （道光十（一八三〇）、八、七）……	197
二一五一一九	国王尚灝より福建布政使司あて、道光八年の進貢における賞賜への謝恩の奏の写しを送るむねの咨 （道光十（一八三〇）、八、七）……	198
二一五一二〇	国王尚灝より福建布政使司あて、道光九年の接貢船の到着・交易等、接貢関連事項の処置についての 布政司の咨を受け取ったむねの咨（道光十（一八三〇）、八、七）……	199
二一五一二一	国王尚灝より福建布政使司あて、琉球の難民渡口等の救助・送還についての布政司の咨を受け取り、 その措置に感謝するむねの咨（道光十（一八三〇）、八、七）……	200
二一五一二二	国王尚灝の、進貢のため都通事紅泰熙等に付した符文（道光十（一八三〇）、八、七）……	203
二一五一二三	国王尚灝の、進貢のため存留通事魏恭儉等に付した執照（道光十（一八三〇）、八、七）……	206
二一五一二四	国王尚灝の、進貢のため存留通事金明道等に付した執照（道光十（一八三〇）、八、七）……	207

卷一五二（道光十年～道光十一年）

二一五二〇一 礼部より国王尚灝あて、道光十年の進貢の表を皇帝が御覧したことを伝える咨

（道光十一《一八三一》、二、九）……

209

二一五二〇二 礼部より国王尚灝あて、琉球の難民諭伊波筑登之等・嘉東恩納等の救助・送還について知らせる咨（付 上奏文）

（道光十《一八三〇》、八、二十五）……

209

二一五二〇三 福建布政使司より国王尚灝あて、道光十年の進貢関連事項の処置について知らせる咨

（道光十一《一八三一》、五、十九）……

211

二一五二〇四 福建布政使司より国王尚灝あて、道光十一年の曆書を頒布するむねの咨（道光十《一八三〇》、十一、四）……

218

二一五二〇五 福建布政使司より国王尚灝あて、琉球の難民養原国等の救助・送還について知らせる咨

（道光十一《一八三一》、五、十九）……

218

二一五二〇六 福建布政使司より国王尚灝あて、琉球の難民嘉東恩納等の救助・送還について知らせる咨

（道光十一《一八三一》、五、十九）……

221

二一五二〇七 福建布政使司より国王尚灝あて、琉球の難民諭伊波筑登之等・糸数等の救助・送還について知らせる咨

（道光十一《一八三一》、五、十九）……

223

卷一五三（道光十一年）

二一五三〇一 国王尚灝より福建布政使司あて、道光十一年の接貢船の派遣を伝える咨（道光十一《一八三一》、八、七）……

227

二一五三〇二 国王尚灝より福建布政使司あて、道光十年の進貢関連事項の処置についての布政司の咨を受け取ったむねの咨

（道光十一《一八三一》、八、七）……

227

二一五三〇三 国王尚灝より福建布政使司あて、道光十一年の曆書を頒布したむねの咨（道光十一《一八三一》、八、七）……

231

二一五三〇四 国王尚灝より福建布政使司あて、琉球の難民養原国等の救助・送還についての布政司の咨を受け取り、

二二五三〇五	国王尚灝より福建布政使司あて、琉球の難民嘉東恩納等の救助・送還についての布政司の咨を受け取り、その措置に感謝するむねの咨(道光十一(一八三二)、八、七) ……	232
二二五三〇六	国王尚灝より福建布政使司あて、進貢船とともに帰国の途についた琉球の難民喻伊波筑登之等の船が未帰還のため探索を依頼する咨(道光十一(一八三二)、八、七) ……	237
二二五三〇七	国王尚灝より福建布政使司あて、中国の難民楊伝順等の救助・護送について知らせる咨(道光十一(一八三二)、四、十八) ……	238
二二五三〇八	国王尚灝の、接貢のため存留通事鄭依徳等に付した執照(道光十一(一八三二)、八、七) ……	239
二二五三〇九	国王尚灝の、中国難民護送のため都通事鄭肇業等に付した執照(道光十一(一八三二)、四、十八) ……	240
卷一五四(道光十年～道光十二年)		
二二五四〇一	皇帝より国王尚灝あて、入貢を嘉尚し頒賜する勅諭と賞賜の目録(道光十一(一八三二)、二、三) ……	243
二二五四〇二	礼部より国王尚灝あて、道光十年の進貢使の北京到着を知らせる咨(道光十(一八三〇)、十二、十八) ……	243
二二五四〇三	礼部より国王尚灝あて、道光十年の進貢使の北京到着について上奏したことを知らせる咨(付 上奏文)(道光十(一八三〇)、十二、二十) ……	244
二二五四〇四	礼部より国王尚灝あて、道光十年の進貢の方物を受領したことを知らせる咨(付 上奏文)(道光十(一八三〇)、十二、二十四) ……	244
二二五四〇五	礼部より国王尚灝あて、道光十年の進貢使の文廟参詣について知らせる咨(道光十一(一八三二)、一、二十三) ……	245
二二五四〇六	礼部より国王尚灝あて、道光十年の進貢使への賞賜について知らせる咨(付 賞賜の単)(道光十一(一八三二)、一、二十六) ……	245
二二五四〇七	礼部より国王尚灝あて、道光十年の進貢使への賞賜・筵宴について知らせる咨(付 上奏文) ……	245

- 二一五四一〇八 礼部より国王尚灝あて、道光十年の進貢使への格外の賞賜について知らせる咨(付 賞賜の単) (道光十一《一八三二》、一、二十六) …… 246
- 二一五四一〇九 礼部より国王尚灝あて、道光十年の進貢使の北京出發を知らせる咨(道光十一《一八三二》、二、三) …… 249
- 二一五四一一〇 礼部より国王尚灝あて、道光十年の進貢船の貨物の免税措置について知らせる咨 (道光十一《一八三二》、二、二) …… 247
- 二一五四一一一 礼部より国王尚灝あて、漂着した琉球船の貨物の免税措置について知らせる咨(道光十一《一八三二》、一、□) …… 249
- 二一五四一二二 礼部より国王尚灝あて、道光十年の進貢船の貨物の免税措置について知らせる咨(付 上奏文) (道光十一《一八三二》、七、十八) …… 250
- 二一五四一二三 礼部より国王尚灝あて、道光十一年の接貢船および中国難民護送船の貨物の免税措置について知らせる咨 (付 上奏文) (道光十二《一八三二》、一、二十七) …… 252
- 二一五四一二四 礼部より国王尚灝あて、琉球国の使臣が護送してきた中国の難民楊伝順等の処遇について知らせる咨 (付 上奏文) (道光十一《一八三二》、十一、二十九) …… 253
- 二一五四一二五 礼部より国王尚灝あて、琉球の難民喻伊波筑登之等の救助について知らせる咨 (道光十一《一八三二》、二、五) …… 255
- 二一五四一六 礼部より国王尚灝あて、琉球の難民養原国等の救助について知らせる咨(付 上奏文) (道光十一《一八三二》、四、六) …… 255
- 二一五四一七 福建布政使司より国王尚灝あて、道光十一年の接貢船の到着・交易等、接貢関連事項の処置について知らせる咨 (道光十二《一八三二》、五、十) …… 256
- 二一五四一八 福建布政使司より国王尚灝あて、道光十二年の曆書を頒布するむねの咨(道光十一《一八三二》、十一、十一) …… 260
- 二一五四一九 福建布政使司より国王尚灝あて、護送された中国難民への対応、護送船の交易、琉球の難民前泊等の救助等について知らせる咨(道光十二《一八三二》、五、十) …… 260

二一五四―二〇 福建布政使司より国王尚灝あて、琉球の難民糸嶺等・嘉敷等、浦嘉等の救助・送還について知らせる咨

(道光十二《一八三二》、五、十) ……

267

卷一五五 (道光十二年)

二一五五―〇一 国王尚灝の、道光十二年の進貢の表 (道光十二《一八三二》、八、二) ……

273

二一五五―〇二 国王尚灝の、道光十年の進貢における賞賜への謝恩の表 (道光十二《一八三二》、八、二) ……

274

二一五五―〇三 国王尚灝の、道光十年の進貢における賞賜への謝恩の奏 (道光十二《一八三二》、八、二) ……

274

二一五五―〇四 国王尚灝より礼部あて、道光十年の進貢における賞賜への謝恩の奏の写しを送るむねの咨

(道光十二《一八三二》、八、二) ……

276

二一五五―〇五 国王尚灝より礼部あて、道光十二年の進貢使の派遣を伝える咨 (道光十二《一八三二》、八、二) ……

277

二一五五―〇六 国王尚灝より礼部あて、道光十年の進貢使への賞賜・文廟参詣等、進貢関連事項の処置についての

礼部の咨四通を受け取ったむねの咨 (道光十二《一八三二》、八、二) ……

277

二一五五―〇七 国王尚灝より礼部あて、道光十年の進貢使への格外的賞賜について知らせる礼部の咨を受け取ったむねの咨

(道光十二《一八三二》、八、二) ……

280

二一五五―〇八 国王尚灝より礼部あて、道光十年の進貢船、漂着した琉球船、道光十一年の接貢船および中国難民護送船の

貨物の免税措置についての礼部の咨を受け取ったむねの咨 (道光十二《一八三二》、八、二) ……

281

二一五五―〇九 国王尚灝より礼部あて、琉球国の使臣が護送してきた中国の難民楊伝順等の処遇についての

礼部の咨を受け取ったむねの咨 (道光十二《一八三二》、八、二) ……

284

二一五五―一〇 国王尚灝より礼部あて、琉球の難民喻伊波筑登之等・嘉東恩納等の救助・送還についての礼部の咨を受け取り、

その措置に感謝するむねの咨 (道光十二《一八三二》、八、二) ……

286

二一五五―一一 国王尚灝より礼部あて、琉球の難民喻伊波筑登之等、養原国等の救助・送還についての礼部の咨を受け取り、

その措置に感謝するむねの咨 (道光十二《一八三二》、八、二) ……

288

二一五五一二	国王尚灝より福建布政使司あて、道光十二年の進貢使の派遣を伝える咨（道光十二《一八三二》、八、二）……………	290
二一五五二三	国王尚灝より福建布政使司あて、道光十年の進貢における賞賜への謝恩の奏の写しを送るむねの咨 （道光十二《一八三二》、八、二）……………	290
二一五五二四	国王尚灝より福建布政使司あて、道光十一年の接貢船の到着・交易等、接貢関連事項の処置についての 布政司の咨を受け取ったむねの咨（道光十二《一八三二》、八、二）……………	291
二一五五二五	国王尚灝より福建布政使司あて、道光十二年の曆書を頒布したむねの咨（道光十二《一八三二》、八、二）……………	294
二一五五二六	国王尚灝より福建布政使司あて、護送された中国難民への対応、護送船の交易、琉球の難民前泊等の 救助等についての布政司の咨を受け取ったむねの咨（道光十二《一八三二》、八、二）……………	295
二一五五二七	国王尚灝より福建布政使司あて、琉球の難民喻伊波筑登之等・糸数等の救助・送還についての 布政司の咨を受け取ったむねの咨（道光十二《一八三二》、八、二）……………	300
二一五五二八	国王尚灝より福建布政使司あて、接貢船とともに帰国の途についた琉球の難民嘉数等の船が未帰還のため 探索を依頼する咨（道光十二《一八三二》、八、二）……………	303
二一五五二九	国王尚灝より福建布政使司あて、朝鮮の難民高成尚等の救助・送還について知らせる咨 （道光十二《一八三二》、八、二）……………	303
二一五五三〇	国王尚灝の、進貢のため都通事孫光祐等に付した符文（道光十二《一八三二》、八、二）……………	305
二一五五三一	国王尚灝の、進貢のため存留通事王得才等に付した執照（道光十二《一八三二》、八、二）……………	306
二一五五三二	国王尚灝の、進貢および朝鮮難民護送のため在船通事阮明良等に付した執照（道光十二《一八三二》、八、二）……………	307
卷一五六（道光十二年～道光十三年）		
二一五六〇一	礼部より国王尚灝あて、道光十一年の接貢船、中国難民の護送船、漂着した琉球船の貨物の免税措置について 知らせる咨（付 上奏文）（道光十二《一八三二》、九、六）……………	309
二一五六〇二	福建布政使司より国王尚灝あて、道光十二年の進貢関連事項の処置、護送された朝鮮難民への対応等について	

卷一五七（道光十三年）

- 二一五六一〇三 福建布政使司より国王尚灝あて、道光十三年の曆書を頒布するむねの咨（道光十二《一八三二》、十一、十六）…… 知らせる咨（道光十三《一八三三》、五、三）…… 318 310
- 二一五六一〇四 福建布政使司より国王尚灝あて、琉球の難民仲間等の救助・送還について知らせる咨（道光十三《一八三三》、五、八）…… 318
- 二一五六一〇五 福建布政使司より国王尚灝あて、琉球の難民豊里筑登之親雲上等の救助・送還について知らせる咨（道光十三《一八三三》、五、八）…… 320
- 二一五六一〇六 福建布政使司より国王尚灝あて、琉球の難民与儀等の救助・送還について知らせる咨（道光十三《一八三三》、五、八）…… 323
- 二一五七〇一 国王尚灝より福建布政使司あて、道光十三年の接貢船の派遣を伝える咨（道光十三《一八三三》、八、四）…… 327
- 二一五七〇二 国王尚灝より福建布政使司あて、道光十二年の進貢関連事項の処置、護送された朝鮮難民への対応等についての布政司の咨を受け取ったむねの咨（道光十三《一八三三》、八、四）…… 327
- 二一五七〇三 国王尚灝より福建布政使司あて、道光十三年の曆書を頒布したむねの咨（道光十三《一八三三》、八、四）…… 333
- 二一五七〇四 国王尚灝より福建布政使司あて、琉球の難民糸嶺等・嘉敷等、浦嘉等の救助・送還についての布政司の咨を受け取り、その措置に感謝するむねの咨（道光十三《一八三三》、八、四）…… 334
- 二一五七〇五 国王尚灝より福建布政使司あて、琉球の難民仲間等の救助・送還についての布政司の咨を受け取り、その措置に感謝するむねの咨（道光十三《一八三三》、八、四）…… 338
- 二一五七〇六 国王尚灝より福建布政使司あて、朝鮮の難民李寅秀等・安順敬等を救助し、接貢船に同船して護送するむねの咨（道光十三《一八三三》、八、四）…… 341
- 二一五七〇七 国王尚灝より福建布政使司あて、福州を出港した琉球の難民豊里・与儀等の船二隻が未帰還のため探索を依頼する咨（道光十三《一八三三》、八、四）…… 343

二一五七〇八 国王尚灝の、接貢および朝鮮難民護送のため存留通事鄭元觀等に付した執照(道光十三《一八三三》、八、四) …… 343

卷二五八(道光十三年～道光十四年)

二一五八〇一 皇帝より国王尚灝あて、入貢を嘉尚し頒賜する勅諭と賞賜の目録(道光十三《一八三三》、一、二十八) …… 345

二一五八〇二 皇后(孝慎皇后)崩御し、諡号を冊立する詔(道光十三《一八三三》、七、一十六) …… 345

二一五八〇三 礼部より国王尚灝あて、道光十二年の進貢使への賞賜・勅書の頒賜について知らせる咨(付 賞賜の単) …… 348

(道光十三《一八三三》、一、二十二) ……

二一五八〇四 礼部より国王尚灝あて、道光十二年の進貢使への格外的賞賜について知らせる咨(付 上奏文) …… 348

(道光十三《一八三三》、二、一) ……

二一五八〇五 礼部より国王尚灝あて、道光十二年の進貢使への賞賜・筵宴について知らせる咨(付 上奏文) …… 351

(道光十三《一八三三》、一、二十二) ……

二一五八〇六 礼部より国王尚灝あて、道光十二年の進貢使の北京到着を知らせる咨(道光十三《一八三三》、一、四) …… 351

二一五八〇七 礼部より国王尚灝あて、道光十二年の進貢の方物を受領したことを知らせる咨(付 上奏文) …… 351

(道光十三《一八三三》、一、四) ……

二一五八〇八 礼部より国王尚灝あて、道光十二年の進貢使の文廟参詣について知らせる咨(付 上奏文) …… 352

(道光十三《一八三三》、一、二十三) ……

二一五八〇九 礼部より国王尚灝あて、道光十二年の進貢の表および前回の賞賜に対する謝恩の表を皇帝が御覧したことを伝える咨(道光十三《一八三三》、二、四) …… 353

(道光十三《一八三三》、二、四) ……

二一五八一〇 礼部より国王尚灝あて、道光十二年の進貢使の北京出発と琉球の難民を同船して帰国させるむねを知らせる咨(道光十三《一八三三》、二、四) …… 353

(道光十三《一八三三》、二、四) ……

二一五八一〇 礼部より国王尚灝あて、琉球の難民仲大成等の救助・送還について知らせる咨(付 上奏文) …… 354

(道光十三《一八三三》、一、二十三) ……

- 二一五八一二 礼部より国王尚瀨あて、琉球の接貢船が護送してきた朝鮮の難民李寅秀等を本国へ送還したことを知らせる咨
 (付 上奏文) (道光十四(一八三四)、一、三) …… 355
- 二一五八一三 礼部より国王尚瀨あて、琉球の進貢船が護送してきた朝鮮の難民高成尚等を本国へ送還したことを知らせる咨
 (付 上奏文) (道光十三(一八三三)、一、□) …… 356
- 二一五八一四 礼部より国王尚瀨あて、琉球の難民比嘉等・仲大成等の救助・送還について知らせる咨(付 上奏文)
 (道光十三(一八三三)、七、六) …… 357
- 二一五八一五 礼部より国王尚瀨あて、道光十二年の進貢船の貨物の免税措置について知らせる咨(付 上奏文)
 (道光十三(一八三三)、一、□) …… 359
- 二一五八一六 礼部より国王尚瀨あて、道光十二年の進貢船および漂着した琉球船の貨物の免税措置について知らせる咨
 (付 上奏文) (道光十三(一八三三)、八、三) …… 360
- 二一五八一七 礼部より国王尚瀨あて、漂着した琉球船の貨物の免税措置について知らせる咨(付 上奏文)
 (道光十四(一八三四)、二、三) …… 361
- 二一五八一八 礼部より国王尚瀨あて、漂着した琉球船の貨物の免税措置について知らせる咨(付 上奏文)
 (道光十三(一八三三)、六、二十七) …… 362
- 二一五八一九 福建布政使司より国王尚瀨あて、孝慎皇后の冊諡について知らせる咨(道光十三(一八三三)、九、三十) …… 363
- 二一五八二〇 福建布政使司より国王尚瀨あて、道光十四年の曆書を頒布するむねの咨(道光十三(一八三三)、十一、二十四) …… 364
- 二一五八二一 福建布政使司より国王尚瀨あて、道光十三年の接貢関連事項の処置、護送してきた朝鮮難民への対応等について
 知らせる咨(道光十四(一八三四)、五、四) …… 365
- 二一五八二二 福建布政使司より国王尚瀨あて、琉球の難民向宏謨等、永照屋等、知念等、平友寄等の救助・送還について
 知らせる咨(道光十四(一八三四)、五、四) …… 369
- 二一五八二三 福建布政使司より国王尚瀨あて、琉球の難民系数・蒲島袋等の救助・送還について知らせる咨
 (道光十四(一八三四)、五、四) …… 376

- 二一五九一〇一 世子尚育の、道光十四年の進貢の表（道光十四（一八三四）、八、二）…………… 381
- 二一五九一〇二 世子尚育の、道光十二年の進貢における賞賜への謝恩の表（道光十四（一八三四）、八、二）…………… 382
- 二一五九一〇三 世子尚育の、皇太后に徽号を加上する宝詔の頒賜への謝恩の表（道光十四（一八三四）、八、二）…………… 383
- 二一五九一〇四 世子尚育の、道光十二年の進貢における賞賜への謝恩の奏（道光十四（一八三四）、八、二）…………… 384
- 二一五九一〇五 世子尚育の、孝慎皇后の冊諡の宝詔頒賜への謝恩の奏（道光十四（一八三四）、八、二）…………… 385
- 二一五九一〇六 世子尚育より礼部あて、道光十二年の進貢における賞賜への謝恩の奏の写しを送るむねの咨（道光十四（一八三四）、八、二）…………… 385
- 二一五九一〇七 世子尚育より礼部あて、孝慎皇后の冊諡の宝詔頒賜への謝恩の奏の写しを送るむねの咨（道光十四（一八三四）、八、二）…………… 387
- 二一五九一〇八 世子尚育より礼部あて、道光十四年の進貢使の派遣を伝える咨（道光十四（一八三四）、八、二）…………… 387
- 二一五九一〇九 世子尚育より礼部あて、道光十二年の進貢使への格外的賞賜について知らせる礼部の咨を受け取ったむねの咨（道光十四（一八三四）、八、二）…………… 388
- 二一五九一一〇 世子尚育より礼部あて、道光十二年の進貢の方物受領、進貢使への賞賜、勅書の頒賜等、進貢関連事項の処置について知らせる礼部の咨四通を受け取ったむねの咨（道光十四（一八三四）、八、二）…………… 390
- 二一五九一一一 世子尚育より礼部あて、道光十一年の接貢船、中国難民の護送船、漂着した琉球船の貨物の免税措置についての礼部の咨を受け取ったむねの咨（道光十四（一八三四）、八、二）…………… 392
- 二一五九一二二 世子尚育より礼部あて、道光十二年の進貢船、漂着した琉球船の貨物の免税措置についての礼部の咨を受け取ったむねの咨（道光十四（一八三四）、八、二）…………… 394
- 二一五九一三三 世子尚育より礼部あて、琉球の難民仲大成等・比嘉等の救助・送還についての礼部の咨を受け取ったむねの咨（道光十四（一八三四）、八、二）…………… 397

二一五九一四	世子尚育より福建布政使司あて、道光十二年の進貢における賞賜への謝恩の奏の写しを送るむねの咨 (道光十四《一八三四》、八、二) ……	399
二一五九一五	世子尚育より福建布政使司あて、孝慎皇后の冊諡の宝詔頒賜への謝恩の奏の写しを送るむねの咨 (道光十四《一八三四》、八、二) ……	400
二一五九一六	世子尚育より福建布政使司あて、道光十四年の進貢使の派遣を伝える咨(道光十四《一八三四》、八、二) ……	401
二一五九一七	世子尚育より福建布政使司あて、先王尚灝の逝去および報喪使の派遣を伝える咨 (道光十四《一八三四》、八、二) ……	402
二一五九一八	世子尚育より福建布政使司あて、孝慎皇后の冊諡について知らせる布政司の咨を受け取ったむねの咨 (道光十四《一八三四》、八、二) ……	403
二一五九一九	世子尚育より福建布政使司あて、道光十三年の接貢関連事項の処置、護送してきた朝鮮難民への対応等についての 布政司の咨を受け取ったむねの咨(道光十四《一八三四》、八、二) ……	404
二一五九二〇	世子尚育より福建布政使司あて、道光十四年の曆書を頒布したむねの咨(道光十四《一八三四》、八、二) ……	408
二一五九二一	世子尚育より福建布政使司あて、琉球の難民豊里筑登之親雲上等の救助・送還についての布政司の咨を受け取り、 その措置に感謝するむねの咨(道光十四《一八三四》、八、二) ……	409
二一五九二二	世子尚育より福建布政使司あて、琉球の難民与儀等の救助・送還についての布政司の咨を受け取り、 その措置に感謝するむねの咨(道光十四《一八三四》、八、二) ……	411
二一五九二三	世子尚育より福建布政使司あて、琉球の難民向宏謨等、永照屋等、知念等、平友寄等の救助・送還についての 布政司の咨を受け取り、その措置に感謝するむねの咨(道光十四《一八三四》、八、二) ……	413
二一五九二四	世子尚育より福建布政使司あて、琉球の難民系数・蒲島袋等の救助・送還についての布政司の咨を受け取り、 その措置に感謝するむねの咨(道光十四《一八三四》、八、二) ……	420
二一五九二五	世子尚育の、進貢のため都通事林常裕等に付した符文(道光十四《一八三四》、八、二) ……	423
二一五九二六	世子尚育の、進貢のため存留通事梁学孔等に付した執照(道光十四《一八三四》、八、二) ……	424

二一五九―二七 世子尚育の、進貢のため在船通事金思聡等に付した執照（道光十四《一八三四》、八、二）……………425

卷一六〇（道光十四年～道光十五年）

二一六〇―一 皇后（孝慎皇后）に謚号を冊立する詔（道光十四《一八三四》、十、十九）……………427

二一六〇―二 皇太后に徽号を加上する詔（道光十四《一八三四》、十、二十二）……………429

二一六〇―三 礼部より世子尚育あて、皇后冊立と皇太后への徽号加上にあたり詔書二通を頒賜するむねの咨（道光十四《一八三四》、十、□）……………431

二一六〇―四 礼部より世子尚育あて、皇后冊立と皇太后への徽号加上にあたり詔書二通を頒賜するむねの咨（道光十四《一八三四》、十一、十八）……………431

二一六〇―五 福建布政使司より世子尚育あて、道光十三年の接貢船および漂着した琉球船の貨物の免税措置について知らせる咨（付 上奏文）（道光十四《一八三四》、八、七）……………432

二一六〇―六 福建布政使司より世子尚育あて、皇后冊立と皇太后への徽号加上にあたり詔書二通を頒賜するむねの咨（道光十五《一八三五》、二、十）……………433

二一六〇―七 福建布政使司より国王尚灝あて、道光十五年の曆書を頒布するむねの咨（道光十四《一八三四》、十二、十二）……………435

二一六〇―八 福建布政使司より世子尚育あて、先王尚灝の逝去を告げる報喪使の受け入れについての咨（道光十五《一八三五》、五、九）……………435

二一六〇―九 福建布政使司より世子尚育あて、道光十四年の進貢関連事項の処置、琉球の難民真章等の救助・送還について知らせる咨（道光十五《一八三五》、五、九）……………438

二一六〇―一〇 福建布政使司より世子尚育あて、琉球の難民比加等を救助し、進貢船に同船して帰国させるむねを知らせる咨（道光十五《一八三五》、五、九）……………446

付録

○語注索引

●漢字検索のための総画数一覧

①語句索引

②人名・地名索引

473 457 449